

## 福岡県公安委員会活動状況

### <定例会の主な議題及び要旨>

平成30年2月1日（木）

#### 【協議事項】

##### 1 福岡県警察職員の配置定員に関する規則等の一部改正（案）について

（警務部）

警察本部から「平成30年春の組織等の改正に伴い、警察本部及び警察署の定員を改めるものであり、3月29日の施行を予定している。本改正について御審議をお願いする。」旨の説明があった。

公安委員から「組織改正における体制強化は、警察本部内の業務の合理化などにより調整がついたということだと思うが、今後も、現場である警察署に人員をシフトするための見直しなどを継続していただきたいと思う。」旨の発言があり、警察本部から「今後も、本県の治安情勢等を踏まえ、係の統廃合や人員の再配置などにより、現場執行力の強化を図っていきたいと考えている。」「警察本部の中には、企画・立案などを行ういわゆるデスクワークだけでなく、執行隊や現場で警察署の支援に当たる捜査員なども含まれており、その体制を強化することは、広い意味で現場での執行力の強化になると考えている。」旨の説明後、本件は了承された。

#### 【報告事項】

##### 1 福岡県警察音楽隊第53回定期演奏会の開催について

（総務部）

警察本部から「2月17日、福岡市中央区のアクロス福岡シンフォニーホールにおいて「福岡県警察音楽隊第53回定期演奏会」を開催する。プログラムの第1部では福岡県警察音楽隊による単独演奏を、第2部では広島県警察音楽隊との合同演奏を予定している。」旨の報告があった。

公安委員から「他県との合同演奏は毎年行っているのか。」旨の発言があり、警察本部から「平成22年以降は毎年、他県から出演いただいている。」旨の説明があった。

##### 2 強要事件被疑者の逮捕について

（暴力団対策部）

警察本部から「南警察署ほか2警察署及び北九州地区暴力団犯罪捜査課は、被害者が代表を務めるバイクチームのロゴマークが、被疑者らが所属するチームのロゴマークに似ていると因縁を付けて脅迫し、そのデザインを変更させるなどした強要事件について、1月25日、五代目工藤會幹部ほか4人を逮捕した。」旨の報告があった。

公安委員から「バイクチームの大部分は善良な人達と思うが、中には暴力団の資金源になっているようなチームもあるのか。もし、そうであれば供給源を遮断しなければならぬと思う。」旨の発言があり、警察本部から「現在、捜査中であるが、御指摘の資金源という視点を持って捜査を進めていく。」旨の説明があった。

公安委員から「本件は、暴力団の資金供給源として、被害者のチームを自己の傘下に入れる目的もあったのか。」旨の発言があり、警察本部から「そのような目的はなかったと見ている。」旨の説明があった。

### 3 飲酒運転事故被害者遺族による講話等の実施について

(警察学校)

警察本部から「飲酒運転を始めとする交通事故等で尊い命を失った被害者及び遺族の想いを心に刻むことで、飲酒運転撲滅に対する意識を向上させるとともに、職責の自覚と使命感の醸成を図るため、学生及び教職員を対象として飲酒運転事故被害者遺族による講話と生命のメッセージ展を実施する。」旨の報告があった。

公安委員から「被害者遺族の講話を聞かせることは、非常に良い取組だと思う。」旨の発言があり、警察本部から「講話を全ての学生に聞かせることで、飲酒運転は絶対に許さないという熱い想いをしっかり植えつけたいと考えている。」旨の説明があった。公安委員から「生命のメッセージ展の等身大パネルは、非常に印象深いものであり、様々な場所で展示することは、県民運動の高まりにも繋がると思う。」旨の発言があった。

### 4 平成29年中の福岡県警察航空隊活動状況について

(地域部)

警察本部から「平成29年中の航空隊の活動については、九州北部豪雨では、鹿児島県警察のヘリとともに、孤立した被災者を救助したほか、大阪、京都、香川及び佐賀県警察のヘリとともに、救援物資の輸送支援等も行った。また、特別活動として捜査支援なども行った。」旨の報告があった。

公安委員から「ヘリは定期的に飛んでいるのか。要請等がなければ飛ばないのか。」旨の発言があり、警察本部から「通常時にはパトロールを行っており、機動隊員を搭乗させて、110番通報で山岳遭難等があった場合に、いつでも救助できるようにしているほか、捜査支援という形の特別活動も行っている。」旨の説明があった。

#### 【その他の報告事項】

警察本部長から、知事部局で行われた庁議及び知事査定の状況について報告があった。